

第92回 研究倫理審査委員会【議事要旨】

日 時 : 平成29年12月14日(木) 13時30分 ~ 14時30分

場 所 : 島根県立大学出雲キャンパス 大会議室

出席委員 : (外部委員) 飯塚 雄一 委員
春日 順子 委員
鶴原 栄美子 委員
(内部委員) 秦 幸吉 委員長
伊藤 智子 副委員長
岡安 誠子 委員
橋本 由里 委員
藤田 小矢香 委員(欠席)
※(委員長、副委員長以外は五十音順)
(記録) 佐々木 泰輔(事務室管理課)

委員会に先立ち、春日委員へ委嘱状交付が行われた。
8名中1名が欠席、7名で審査を行った。

〈議事〉

1. 申請3件の審査について

1) No. 223

申請者: 高橋 望(院生)

課題名: 介護老人福祉施設入居者の口腔ケアにOhat-Jを用いた客観的評価

結 果: 【条件付き承認】

なお、結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

- ・ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

(主なヒアリング内容)

(委員) 施設長宛の研究依頼書に研究者の連絡先としてメールアドレスを記載するべきではないか。

(申請者) 指導教員と検討する。

(委員) 研究調査依頼の説明文に研究テーマの説明や研究期間を追記、文章の表現について修正されたい。

(申請者) 承知した。

(委員) 歯科医の意見を聞いて研究を進める必要があるのではないか。

(申請者) 承知した。

(委員) 研究を依頼する施設担当の医師への説明が必要ではないか。

(申請者) 承知した。

2) No. 225

申請者：福島 素美 (院生)

課題名：精神科病院入院患者における身体的・精神的心理フレイルの実態調査

結果：【条件付き承認】

なお、結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

・ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

(主なヒアリング内容)

(委員) P6の「導線を考慮し」とはどのような意味か。

(申請者) 誤字である。「調査がスムーズに進むように順番等を考慮する」という意味である。加筆・修正する。

(委員) P28の7行目は必要か。研究協力者が気分を害されるのではないか。

(申請者) 検討する。

(委員) P26の依頼文書は受け持ち看護師のみへの依頼となっているが、病棟の責任者に依頼する必要はないか。

(申請者) 病棟の責任者に依頼するよう検討する。

(委員) P15の12, 13行目の表現について検討が必要ではないか。

(申請者) 検討する。

3) No. 227

申請者：原 真紀 (院生)

課題名：内分泌療法を5年以上継続する術後治療過程にある初発乳がん患者の心理的状況

結果：【条件付き承認】

なお、結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

・ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

(主なヒアリング内容)

(委員) P29研究参加者への依頼書にテープ録音の記載が必要ではないか。

(申請者) 承知した。

(委員) 依頼書について文字のフォントが小さいのではないか。具体的な依頼内容を簡素化してはいかがか。

(申請者) 検討する。

(委員) P5の研究参加者の条件について「告知」等の詳細を記載する必要はないか。

(申請者) 承知した。

2. 迅速審査で承認した申請の報告について

9月4日、9月22日、10月11日、11月15日、11月22日に提出のあった9件について報告した。

以上

議事記録者名(事務室管理課：佐々木 泰輔)